

公衆浴場業（一般公衆浴場）の
実態と経営改善の方策

平成15年10月

厚生労働省健康局生活衛生課

はじめに

本書は、厚生労働省から財団法人全国生活衛生営業指導センターへの委託により実施した平成14年度生活衛生関係営業経営実態調査（公衆浴場業（一般公衆浴場））の調査結果を中心に公衆浴場業の実態と経営改善の方策について、新谷安良中小企業診断士が執筆を担当しました。

本方策が公衆浴場業（一般公衆浴場）をめぐる諸問題の解決を図り、経営の近代化・合理化を推進するための一助となれば幸いです。

目 次

I. 「一般公衆浴場」業界の動向	1
1. 業界規模	1
2. 需要動向と料金	2
(1) 一般公衆浴場利用者の減少	2
3. 販売効率	4
II. 実態調査にみる「一般公衆浴場」の現状	5
1. 調査対象になった「一般公衆浴場」の現状	5
(1) 経営主体別施設数・地域ブロック別施設数割合	5
(2) 経営主体別・従業者数規模別割合	5
(3) 公衆浴場間の距離	6
(4) 経営者の年齢	6
(5) 創業年次	7
(6) 後継者の有	7
(7) 兼業の有無	8
2. 「一般公衆浴場」の営業	9
(1) 定休日	9
(2) 営業時間	9
(3) 開店時間と閉店時間	10
(4) 1日の平均利用客数	11
(5) 利益動向	12
3. 「一般公衆浴場」の従業者と労働条件	14
(1) 1施設当り平均従業者数	14
(2) 常時雇用者の平均在勤年数	14
(3) 常時雇用者の年齢階層別構成割合	15
(4) 常時雇用者の1施設当り平均年齢	15
(5) 常時雇用者の1日平均労働時間	16
(6) 月平均休日数	17
(7) 労働時間短縮努力及び就業規則の有無	18
4. 施設・設備の整備状況	20
(1) 土地・建物の所有状況	20
(2) 新築又は改装後の年数	21
(3) 浴槽及び設備の状況	22

5. 設備投資状況 -----	26
(1) 設備投資の実績及び予定 -----	26
(2) 設備投資実績の理由と設備投資予定の理由 -----	26
(3) 設備投資予定の内容 -----	26
(4) 実施した設備投資に対する資金調達先 -----	27
6. 福祉・サービスへの取組み -----	30
(1) 福祉入浴事業 -----	30
(2) 高齢者や身障者対応状況 -----	31
7. 経営上の問題点と今後の方針 -----	33
(1) 経営上の問題点 -----	33
(2) 今後の経営方針 -----	34
Ⅲ. 「一般公衆浴場営業」の経営改善の方策 -----	36
1. 浴場業に関する「振興指針」の紹介 -----	36
2. 一般公衆浴場営業の経営改善のポイント -----	43
(1) 一般公衆浴場営業の抱える問題点 -----	43
(2) マーケティング・ミックスで経営を進める -----	44